

平成14年度全国高校総合体育大会第55回全国高等学校バスケットボール選手権大会

平成14年 8月4日 (日)

会場 日立第一高等学校体育館

【男子の部】 第3日目 Cコート 第2試合

チームA 霞ヶ浦 茨城	64	{ 23 1Q 27 17 2Q 14 16 3Q 23 8 4Q 22 OT	86	チームB 日本大学山形 山形
--------------------------	----	--	----	-----------------------------

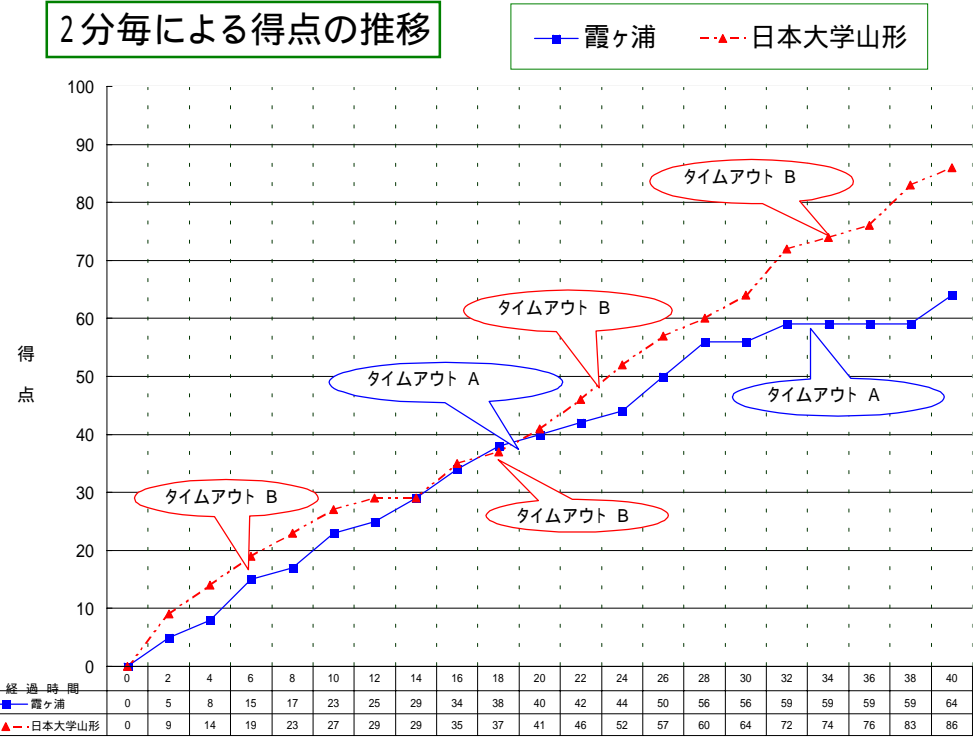
霞ヶ浦

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	宝田 卓士	12	2	8	2	3	2	2	4	0	4	6	0	4	0	40
5	村松 雄佑	12	3	7	1	1	1	2	4	0	2	6	1	6	0	39
6	早川 祐樹	3	1	1	0	1	0	0	2	1	2	0	0	0	0	23
7	市川 亮															DNP
8	内藤 学															DNP
9	星野 健	8	0	0	4	4	0	0	3	1	3	2	0	1	1	18
10	樋本 健司	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
11	平塚 明人															DNP
12	鈴木 裕也	9	1	8	2	8	2	2	4	2	3	1	0	2	1	39
13	劉 衡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	8
14	張 弼	20	2	4	7	10	0	1	2	0	2	4	0	1	0	32
15	鈴木 雅之															DNP
コーチ	臼田 茂樹								0							
		64	9	29	16	27	5	7	19	4	18	20	1	15	2	200
		確率	31.0%		59.3%		71.4%		計	22						

日本大学山形

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	菊地 祥平	39	1	1	14	30	8	12	3	5	2	3	1	3	0	40
5	小川 智彰	12	0	0	6	10	0	0	2	5	6	2	0	2	0	37
6	三沢 龍児	2	0	0	1	3	0	0	1	2	0	0	0	0	1	3
7	伊藤 拓郎	5	1	2	1	0	0	1	1	1	3	0	1	5	0	36
8	斎藤 健悟	8	0	1	3	5	2	3	4	2	0	2	0	1	0	37
9	佐藤 淳	2	0	1	0	2	2	2	0	0	1	0	0	2	1	7
10	畑 雄太郎	15	3	7	3	4	0	0	0	1	4	1	0	2	0	35
11	阿部 修平															DNP
12	村田 兼義															DNP
13	斎藤 渉	3	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4
14	菅野 正音	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
15	斎藤 貴行															DNP
コーチ	中村 紀男								0							
		86	6	13	28	55	12	18	11	16	16	8	3	16	2	200
		確率	46.2%		50.9%		66.7%		計	32						

2分毎による得点の推移



戦評

大熱戦となった霞ヶ浦対日大山形は、両チームマンツーマンディフェンスでスタートした。序盤、動きが硬くリズムに乗り切れない霞ヶ浦に対し、日大山形は#10畑の3Pシュートや#4菊地、#5小川のインサイドでの力強いプレーで得点を重ねていく。霞ヶ浦も中盤以降降速攻が決まりだし、#14張の攻守にわたる活躍で食い下がり27対23日大山形リードで第1P終了。

第2Pに入り、試合はさらに白熱。両チーム多少のミスはあるものの、日大山形は#4、#5のリング下で、霞ヶ浦は#4宝田を中心に#9星野、#14張が内に外に動き回る。4分すぎ、霞ヶ浦が同点に追いつくと、ここからはシーソーゲーム。日大山形が#4、#5のリング下で得点すれば、霞ヶ浦も#4の3Pシュート、#14のカットインで応戦。41対40日大山形リードで終了。

第3Pに入ると流れは徐々に日大山形へ。ファウルが多くなってきた霞ヶ浦に対し、日大山形は落ち着いて試合運びで点差を広げていく。

一度傾いた試合の流れは、第4Pになっても変わらず地元の大応援に後押しされ粘る霞ヶ浦を、最後までリズムを崩さなかった日大山形が86対64で勝利し、ベスト8進出を決めた。

主審 平育雄

副審 大久保好純

記入者 鹿島正浩